

中学卒業の 実務従事者激励会



2月22日、市役所で今春中学校を卒業して実務に従事する生徒の激励会が行われました。

式で福田市長は「自分自身の力と努力により、立派な社会人になって欲しい」と激励しました。

また、市長自筆の「忍耐」と書かれたアルバム帳を記念品として贈りました。
今回は新しい試みとして、萩焼陶芸家、金子信彦さんの講話と全員による湯呑みづくりを体験しました。

みすゞ詩集

大泊

山の祭のかへりみち、
送つてくれた伯母様と、
別れて峠を降りるとき、
杉の梢にちかちかと、
きれいな海が光つてた。
海に帆柱、とまり舟、
岸にちらほら葉の屋根、
みんなお空にあるやうな、
みんなお夢にあるやうな。



峠くれば蕎麥畑
畑のはてに見えるのは、
あれはやつぱり、大泊
ふるいさみしい港です。

「JULA出版局
みすゞ全集から」

やが家のスター

伊藤 梓ちゃん
(1歳10か月)
(幸町区)

いつも男の子に間違えられますが、将来はきつと美人になるのでしょうか？
(母 ひかるさん)

日韓友好「TYS少年の船」参加者募集

山口県は、去年韓国慶尚南道と友好都市縁組を結びましたが、「TYS少年の船」は民間ベースで交流を深めるのがねらいです。

- と き 昭和63年8月18日(木)～23日(火)
- 訪問先 釜山、慶尚南道・昌原、慶州、ソウル
- 募集人員 300名
(小学4年～中学生)
- 参加費用 60,000円



★お申し込みの締切日
昭和63年4月30日(土)

お問い合わせ・お申し込みは
TYS少年の船事務局
〒753-02 山口市大内御場1277
☎0839-23-6112

ながと歴史散歩

第10回

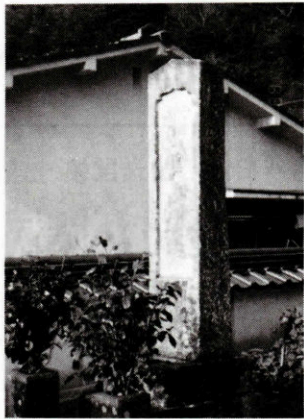
浦の人情伝える 青海島の鯨墓

長門の捕鯨は、延宝(一六七三)のはじめごろから、通浦と瀬戸崎浦(仙崎)にできた鯨組の活躍で、捕獲の数も大きく伸びた。

天保、弘化年間(一八三〇～四七)には、秋から翌春にかけての一シーズンに、五十頭以上捕れたこともあり、藩の財政も大いにうるおった。

反面、浦では「生計のため」とはいえ、生きもののいのちを奪うことは、しのび難い」という、鯨の霊への供養の思いも芽生えた。通浦の向岸寺(こうがんに)五世・讚誉(さんよ)上人は、鯨組網頭、池永家の出身であった。

上人は延宝七年(一六七九)、寺の隠居所である清月庵の境内に観音堂を建て、鯨の回向をはじめた。
元禄五年(一六九二)、鯨組



小高い丘に立つ鯨墓

◆(投稿)・長門市郷土文化研究会◆

表紙の説明

市立通保育園で、祖父母参観がありました。日頃、お世話になっておられるおじいちゃんやおばあちゃんに歌やおどりを見ってもらおうというものです。また、この日はおじいちゃんおばあちゃんといっしょに、おむすびとパーベキューの料理をつくりました。
おばあちゃん、なるべく園児たちに料理を作らせようと思いますが、園児のあぶない手付きに、つい手が出ていました。

市の人口(3月1日現在)

面積	152.29km ²
人口	27,405人(+9)
男	12,846人(-14)
女	14,559人(+23)
世帯数	8,580世帯(+1)

() は前月比

愛の献血にご協力を

★日時 4月1日
9:30～12:00
田屋区 長門ニット
13:30～15:30
正明市2区 深川養鶏組合